

「職業実践力育成プログラム」(BP) とは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを文部科学大臣が認定するものです。



---

本研究科高度実践看護師（診療看護師）コースは、平成 30 年度に認定されました。認定に際して「身に付けることのできる能力が明確であり、社会的な要請が大きい分野でもあり意義が大きい。実務家による授業にも多分に双方向授業が取り入れられている。実地の実習についても特徴的な内容が盛り込まれている。」という評価をいただきました。

本コースは、(1)厚生労働省が指定する「特定行為に係る看護師の研修制度」教育（38 行為 21 区分）、(2)日本 NP 教育大学院協議会が指定する診療看護師(NP)養成教育カリキュラムの基準を満たす大学院診療看護師(NP)養成コース教育、(3)臨床実践看護学に関する研究と修士論文作成の 3 つの教育を柱として、高度な知識、技術、判断力を学び高い臨床実践能力を育成するとともに、研究活動を通じて広い視野を身につけることで、チーム医療の中心的役割を果たすことができるリーダーシップを備えた診療看護師(NP)の育成を目指しています。

---

得られる学位・資格

- ・ 修士（看護学）
- ・ 「特定行為に係る看護師の研修制度」修了認定
- ・ 日本 NP 教育大学院協議会日本 NP 資格認定試験受験資格

愛知医科大学大学院看護学研究科高度実践看護師（診療看護師）コース